

## 5100/5110/5800/5900 シリーズの IP アドレス変更方法

IP アドレスを変更する箇所は 3 つあります。以下の順で設定してください。

- ① ICP-OES 本体の IP アドレスの変更方法
- ② ICP-OES 制御用 PC の IP アドレスの変更方法
- ③ ICP Expert ソフトウェアで、ICP-OES 本体の IP アドレスを追加する。

### ① ICP-OES 本体の IP アドレスの変更方法

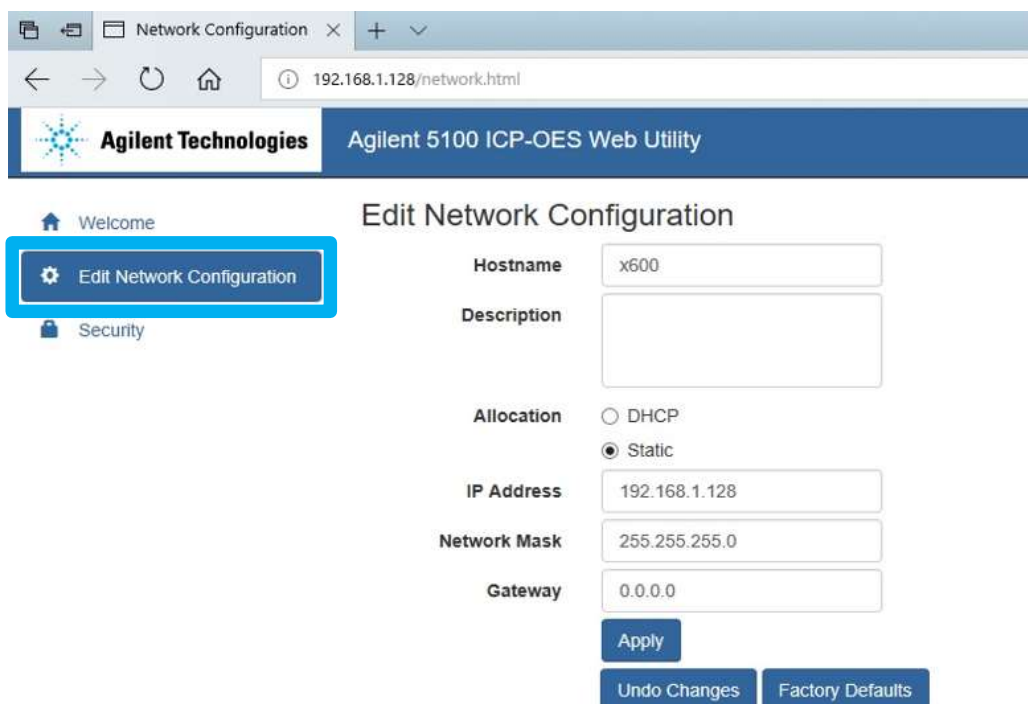
1. Internet Explorer、または Microsoft Edge を起動してください。アドレスバーに、装置本体の IP アドレスを直接入力してください。本手順書では Microsoft Edge を使用しています。初期設定からの変更であれば、192.168.1.128 を入力して Enter キーを押してください。



2. 下記の ICP-OES Web Utility の画面が表示されます。



3. 「Edit Network Configuration」を選択すると IP アドレスが表示されます。



4. IP Address を選択し、新しい IP アドレスを入力します。Network mask、Gateway についても同様に入力してください。これらはお客様のネットワークご担当者にご確認ください。入力後「Apply」を選択してください。

Network Configuration x + -

192.168.1.128/network.html

Agilent Technologies Agilent 5100 ICP-OES Web Utility

Welcome

Edit Network Configuration

Security

Hostname x600

Description

Allocation ☐ DHCP ☒ Static

IP Address 200.23.1.135

Network Mask 255.255.255.0

Gateway 0.0.0.0

Apply

Undo Changes Factory Defaults

5. ユーザー名とパスワードを求めるポップアップが表示されます。下記のユーザー名とパスワードを入力して「OK」を選択してください。

ユーザー名 : admin

パスワード : Password

Windows セキュリティ

Microsoft Edge

サーバー 192.168.1.128 がユーザー名とパスワードを要求しています。サーバーの報告によると、これは Agilent Web Utility からの要求です。

ユーザー名

パスワード

OK キャンセル

Agilent 5100 ICP-OES Web Utility

Edit Network Configuration

Hostname x600

Description

Allocation ☐ DHCP ☒ Static

IP Address 200.23.1.135

Network Mask 255.255.255.0

Gateway 0.0.0.0

Apply

Undo Changes Factory Defaults

6. Saving Settings と表示されます。完了しましたら Internet Explorer、または Microsoft Edge の画面を閉じてください。

## ② ICP-OES 制御用 PC の IP アドレスの変更方法

1. お使いの制御用 PC から、「ネットワーク接続」の画面を開きます。オペレーションシステムのバージョンにより方法が異なります。「ネットワーク接続」の画面にたどり着くまでの方法は幾つかありますが、下記に一例をご紹介します。

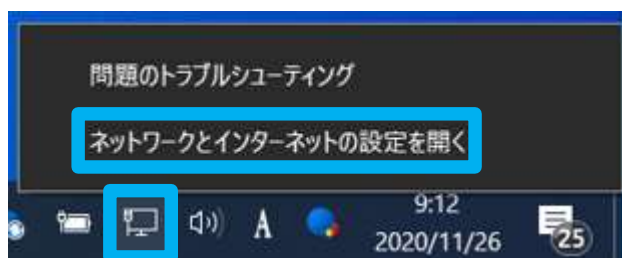
### Windows7 の場合

ネットワークアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。「ネットワークと共有センター」の画面が開くので、「アダプターの設定の変更」を選択します。

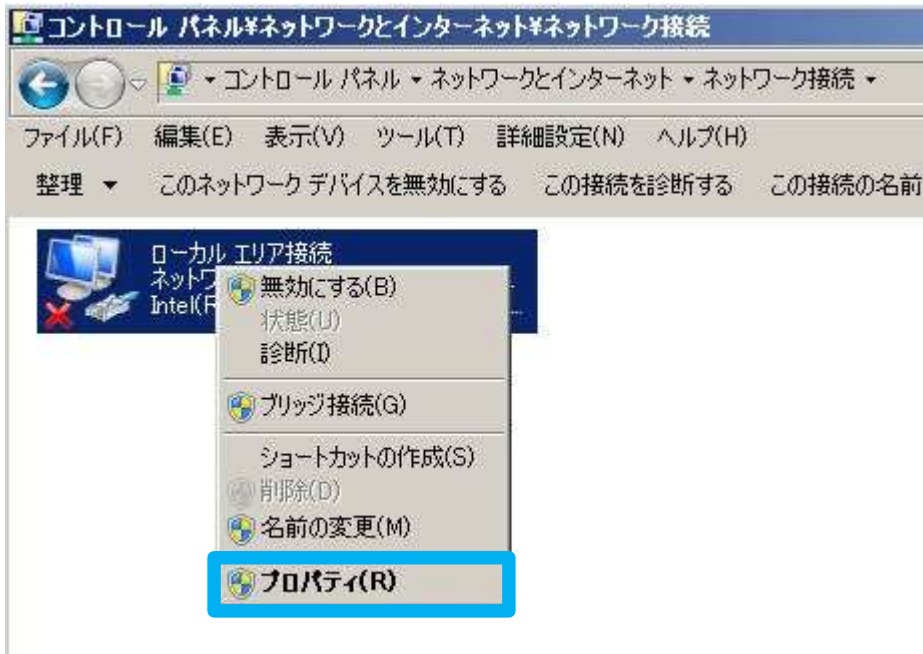


### ・ Windows10 の場合

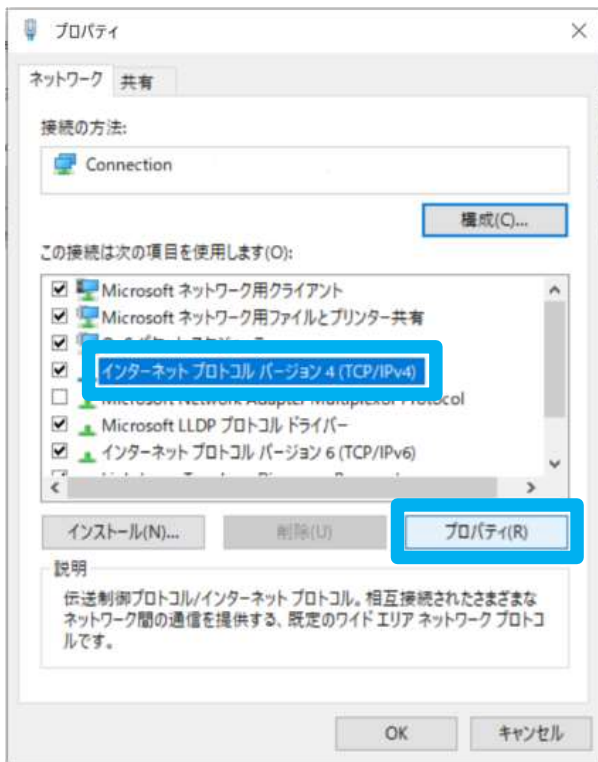
Windows 画面右下のタスクバーにある、インターネットアクセスのアイコンを右クリックし、「ネットワークとインターネットの設定を開く」を選択します。「設定」の画面が開くので、「状態」を選択し、「アダプターのオプションを変更する」を選択します。



「ネットワーク接続の画面」が表示されたら、一覧の中から対象のイーサネットを右クリックし、プロパティを選択します。一般的にイーサネット名は「ローカルエリア接続」となっています。



2. 「インターネット プロトкол バージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」を選択します。



3. IP アドレスを変更します。初期設定からの変更であれば、192.168.1.127 となっています。IP アドレスに、新しい IP アドレスを入力します。サブネット マスク、デフォルトゲートウェイについても同様に入力してください。これらはお客様のネットワークご担当者にご確認ください。入力後「OK」を選択してください。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☐ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 127

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): . . .

☐ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☒ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): . . .

代替 DNS サーバー(A): . . .

☐ 終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

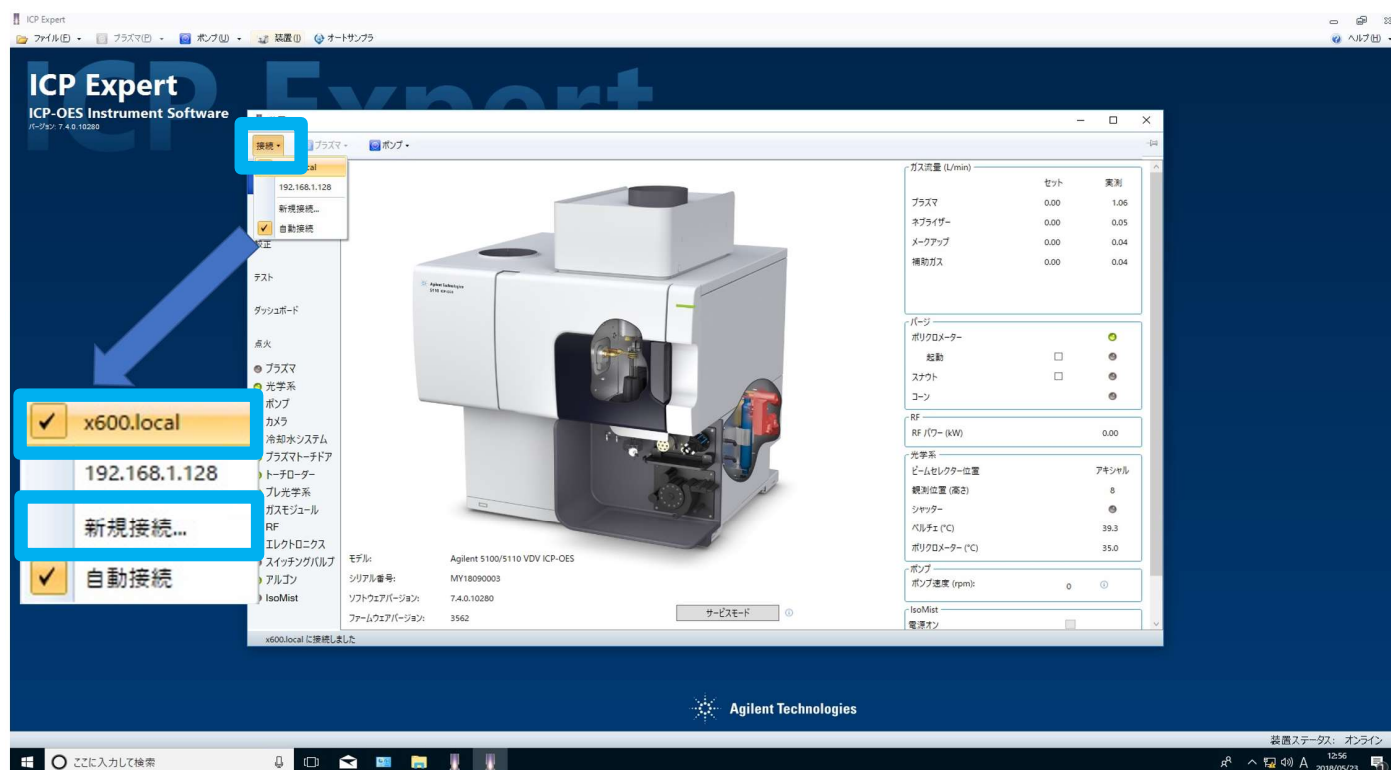
OK キャンセル

### ③ ICP Expert ソフトウェアで、ICP-OES 本体の IP アドレスを追加する。

ICP Expert を起動し、「装置」の画面を開きます。左上の「接続」を選択し、「x600.Local」を選択します。

または「新規接続」を選択し、『① ICP-OES 本体の IP アドレスの変更方法』で設定した新しい IP アドレスを入力します。

下の図のように ICP-OES の絵がくっきり表示されれば通信ができています。ICP-OES と正しく通信できていない場合は、絵が半透明で表示されます。



以上で、完了です。